



平成22年3月期 第3四半期決算短信

平成22年2月1日

上場取引所 東大

上場会社名 塩野義製薬株式会社

コード番号 4507 URL <http://www.shionogi.co.jp>

代表者 (役職名) 代表取締役社長

(氏名) 手代木 功

問合せ先責任者 (役職名) 広報室長

(氏名) 岸田 哲行

TEL 06-6202-2161

四半期報告書提出予定日 平成22年2月10日

配当支払開始予定日 —

(百万円未満切捨て)

1. 平成22年3月期第3四半期の連結業績(平成21年4月1日～平成21年12月31日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
22年3月期第3四半期	206,451	25.2	35,028	52.6	33,389	42.6	25,535	135.3
21年3月期第3四半期	164,874	—	22,959	—	23,408	—	10,852	—

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
22年3月期第3四半期	76.24	—
21年3月期第3四半期	32.39	—

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
22年3月期第3四半期	523,769	324,022	61.8	966.12
21年3月期	501,852	310,093	61.7	924.43

(参考) 自己資本 22年3月期第3四半期 323,560百万円 21年3月期 309,635百万円

2. 配当の状況

	1株当たり配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
21年3月期	—	14.00	—	14.00	28.00
22年3月期	—	18.00	—		
22年3月期(予想)				18.00	36.00

(注) 配当予想の当四半期における修正の有無 無

3. 平成22年3月期の連結業績予想(平成21年4月1日～平成22年3月31日)

(%表示は対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	280,000	23.1	60,000	87.4	58,000	81.2	35,000	123.5	104.49

(注) 連結業績予想数値の当四半期における修正の有無 無

4. その他

(1) 期中における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) 無

(2) 簡便な会計処理及び四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 有

(注)詳細は、4ページ【定性情報・財務諸表等】4.その他をご覧ください。

(3) 四半期連結財務諸表作成に係る会計処理の原則・手続、表示方法等の変更(四半期連結財務諸表作成のための基本となる重要な事項等の変更に記載されるもの)

① 会計基準等の改正に伴う変更 無

② ①以外の変更 有

(注)詳細は、4ページ【定性情報・財務諸表等】4.その他をご覧ください。

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)	22年3月期第3四半期	351,136,165株	21年3月期	351,136,165株
② 期末自己株式数	22年3月期第3四半期	16,229,609株	21年3月期	16,189,825株
③ 期中平均株式数(四半期連結累計期間)	22年3月期第3四半期	334,918,557株	21年3月期第3四半期	335,044,159株

※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

上記予想には、本資料の発表日現在の将来に関する前提・見通し・計画に基づく予測が含まれております。競合状況等にかかわるリスクや不確定要因により実際の業績が記載の予測数値と大幅に異なる可能性があります。

定性的情報・財務諸表等

1. 連結経営成績に関する定性的情報

当第3四半期連結累計期間における国内医薬品市場は、引き続きDPC対象病院の拡大や後発品使用促進の浸透が進むなど、厳しい市場競争環境に推移しました。また、今後の医薬品市場に大きな影響を与える薬価制度改革が図られました。このような状況の中で、当社グループは、高コレステロール血症治療薬「クレストール」や昨年度に新発売いたしました高血圧症治療薬「イルベタン」、外用尋常性ざ瘡治療薬「ディフェリン」、特発性肺線維症治療薬「ピレスパ」などの拡大に精力的な取り組みを進めております。なお、抗インフルエンザウイルス剤「ラピアクタ」に関しましては、本年1月に製造販売承認を取得し、発売を開始いたしました。

当第3四半期連結累計期間における業績は、売上高2,064億5千1百万円、営業利益350億2千8百万円、経常利益333億8千9百万円、四半期純利益が255億3千5百万円となりました。

売上高につきましては、「クレストール」が引き続きマーケットシェアを拡大したほか、「イルベタン」や「ディフェリン」、「ピレスパ」も売上に寄与いたしました。一方、抗生物質などの既存品は市場縮小などの影響により減少したものの、医療用医薬品全体としては、前年同期から0.5%の増加となりました。ロイヤリティ収入は前年同期に比べ大きく増加し、シオノギファーマ, I N C. (サイエルファーマ, I N C. から社名変更) が連結子会社としてフルに寄与することもあり、全体としての売上高は前年同期比25.2%の増加となりました。

利益面につきましては、シオノギファーマ, I N C. の寄与、ロイヤリティ収入の増加により売上総利益が前年同期比32.5%の増加となりましたが、前年同期に買収に伴う仕掛研究開発費の発生があったことも影響し、営業利益は52.6%の増加と大きくっております。経常利益も同様に42.6%増加しました。四半期純利益は、特別利益として企業結合における交換利益(株式交換益)が発生したため、135.3%の増加となりました。

2. 連結財政状態に関する定性的情報

(1) 資産、負債及び純資産の状況

当第3四半期連結会計期間末の資産合計は5,237億6千9百万円で、前連結会計年度末と比べて219億1千6百万円増加しました。流動資産は前連結会計年度末より257億7千8百万円増加し、2,285億3百万円となっております。これは主として社債の発行による手元資金(有価証券)の増加によるものです。また固定資産は、前連結会計年度末より38億6千2百万円減少し、2,952億6千6百万円となっております。

負債合計は1,997億4千7百万円で、前連結会計年度末と比べて79億8千8百万円増加しました。流動負債は、短期借入金の返済などにより、前連結会計年度末より133億8千4百万円減少し、634億1千9百万円となっております。また固定負債は、社債の発行による増加などにより、前連結会計年度末より213億7千2百万円増加し、1,363億2千7百万円となっております。

純資産合計は3,240億2千2百万円で、前連結会計年度末に比べて139億2千8百万円増加しました。株主資本は、配当金の支払による減少はあったものの利益による増加が寄与した事などにより、前連結会計年度末より147億4千万円増加し、3,413億5千6百万円となっております。また、評価・換算差額等は、その他有価証券評価差額金の減少及び為替換算調整勘定の減少により、前連結会計年度末より8億1千4百万円減少し、177億9千5百万円のマイナスとなりました。

(2) キャッシュ・フローの状況

当第3四半期連結累計期間の「営業活動によるキャッシュ・フロー」は、325億3千4百万円の収入で、主な内訳は、税金等調整前四半期純利益382億1千8百万円、減価償却費131億5千7百万円、法人税等の支払額129億3千8百万円などであり、前年同期に比べ121億9千6百万円の増加でした。

「投資活動によるキャッシュ・フロー」は76億4千1百万円の支出で、主な内訳は有形固定資産の取得による支出61億1千6百万円や、投資有価証券の償還による収入50億円などであり、前年同期に子会社株式の取得があったため、前年同期に比べ1,331億2百万円の増加でした。

また、「財務活動によるキャッシュ・フロー」は13億6千1百万円の収入で、主な内訳は短期借入金の返済100億円、配当金の支払額107億1千8百万円、社債の発行による収入300億円などであり、前年同期に比べ990億5千7百万円の減少でした。

これらを合わせた当第3四半期連結累計期間の「現金及び現金同等物の増減額」は254億5百万円の増加となり、当第3四半期連結会計期間末の「現金及び現金同等物の四半期末残高」は、769億4千1百万円となりました。

3. 連結業績予想に関する定性的情報

現時点におきましては、平成21年8月3日発表の業績予想を変更しておりません。

4. その他

(1) 期中における重要な子会社の異動（連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動）

該当する事項はありません。

(2) 簡便な会計処理及び四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

記載すべき重要な事項はありません。

(3) 四半期連結財務諸表作成に係る会計処理の原則・手続、表示方法等の変更

①在外連結子会社の収益及び費用の換算方法の変更

在外子会社等の収益及び費用の換算基準については、従来、決算日の直物為替相場により円貨に換算しておりましたが、第1四半期連結会計期間より、期中平均の直物為替相場により円貨に換算する方法に変更しております。

この変更は、各在外連結子会社等の決算日に急激な為替変動があった場合に期間損益に与える異常な影響を排除し、より適正な損益の認識を図るために行ったものです。

この結果、当第3四半期連結累計期間においては、従来の方法によった場合に比べて、売上高が1,445百万円増加し、営業利益が127百万円減少し、経常利益及び税金等調整前四半期純利益はそれぞれ48百万円増加しています。

②企業結合に関する会計基準等の適用

「企業結合に関する会計基準」（企業会計基準第21号 平成20年12月26日）、「連結財務諸表に関する会計基準」（企業会計基準第22号 平成20年12月26日）、「「研究開発費等に係る会計基準」の一部改正」（企業会計基準第23号 平成20年12月26日）、「事業分離等に関する会計基準」（企業会計基準第7号 平成20年12月26日）、「持分法に関する会計基準」（企業会計基準第16号 平成20年12月26日公表分）及び「企業結合会計基準及び事業分離等会計基準に関する適用指針」（企業会計基準適用指針第10号 平成20年12月26日）が平成21年4月1日以後開始する連結会計年度において最初に実施される企業結合及び事業分離等から適用することができることになったことに伴い、当第3四半期連結会計期間よりこれらの会計基準等を適用しております。

5. 四半期連結財務諸表
 (1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	当第3四半期連結会計期間末 (平成21年12月31日)	前連結会計年度末に係る 要約連結貸借対照表 (平成21年3月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	31,683	23,349
受取手形及び売掛金	78,429	75,380
有価証券	52,782	35,453
商品及び製品	26,647	20,632
仕掛品	13,676	12,556
原材料及び貯蔵品	9,061	9,838
その他	16,232	25,525
貸倒引当金	△11	△12
流動資産合計	228,503	202,724
固定資産		
有形固定資産	74,663	71,811
無形固定資産		
のれん	68,284	71,625
その他	47,486	48,763
無形固定資産合計	115,771	120,388
投資その他の資産		
投資有価証券	68,099	66,813
その他	36,852	40,236
貸倒引当金	△121	△121
投資その他の資産合計	104,830	106,928
固定資産合計	295,266	299,128
資産合計	523,769	501,852
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	15,470	15,444
短期借入金	—	10,000
1年内返済予定の長期借入金	14,000	14,000
未払法人税等	4,355	8,131
賞与引当金	3,446	5,325
その他の引当金	1,300	2,336
その他	24,847	21,566
流動負債合計	63,419	76,804
固定負債		
社債	30,000	—
長期借入金	83,837	91,000
退職給付引当金	8,060	7,793
その他の引当金	—	155
その他	14,429	16,005
固定負債合計	136,327	114,954
負債合計	199,747	191,759

(単位：百万円)

	当第3四半期連結会計期間末 (平成21年12月31日)	前連結会計年度末に係る 要約連結貸借対照表 (平成21年3月31日)
純資産の部		
株主資本		
資本金	21,279	21,279
資本剰余金	20,227	20,227
利益剰余金	319,579	304,761
自己株式	△19,729	△19,652
株主資本合計	341,356	326,616
評価・換算差額等		
その他有価証券評価差額金	8,162	8,207
為替換算調整勘定	△25,957	△25,188
評価・換算差額等合計	△17,795	△16,980
少数株主持分	461	458
純資産合計	324,022	310,093
負債純資産合計	523,769	501,852

(2) 四半期連結損益計算書
(第3四半期連結累計期間)

(単位：百万円)

	前第3四半期連結累計期間 (自平成20年4月1日 至平成20年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自平成21年4月1日 至平成21年12月31日)
売上高	164,874	206,451
売上原価	52,160	57,131
売上総利益	112,714	149,320
販売費及び一般管理費	89,754	114,292
営業利益	22,959	35,028
営業外収益		
受取利息	751	275
受取配当金	1,260	997
その他	534	689
営業外収益合計	2,546	1,962
営業外費用		
支払利息	293	1,294
寄付金	845	903
その他	959	1,402
営業外費用合計	2,098	3,600
経常利益	23,408	33,389
特別利益		
企業結合における交換利益	—	4,900
投資有価証券売却益	213	—
特別利益合計	213	4,900
特別損失		
投資有価証券評価損	—	68
固定資産売却損	—	3
災害による損失	253	—
たな卸資産評価損	89	—
投資有価証券売却損	25	—
特別損失合計	368	71
税金等調整前四半期純利益	23,253	38,218
法人税、住民税及び事業税	9,462	11,542
法人税等調整額	2,910	1,135
法人税等合計	12,372	12,678
少数株主利益	27	5
四半期純利益	10,852	25,535

(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：百万円)

	前第3四半期連結累計期間 (自平成20年4月1日 至平成20年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自平成21年4月1日 至平成21年12月31日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税金等調整前四半期純利益	23,253	38,218
減価償却費	8,709	13,157
のれん償却額	—	2,837
貸倒引当金の増減額(△は減少)	△46	△0
受取利息及び受取配当金	△2,012	△1,272
支払利息	293	1,294
為替差損益(△は益)	82	381
その他の損益(△は益)	※1 9,669	※2 △4,900
売上債権の増減額(△は増加)	△2,122	△3,231
たな卸資産の増減額(△は増加)	△6,119	△6,427
仕入債務の増減額(△は減少)	1,918	30
その他	△2,021	5,046
小計	31,603	45,135
利息及び配当金の受取額	2,042	1,300
利息の支払額	△179	△963
法人税等の支払額	△13,129	△12,938
営業活動によるキャッシュ・フロー	20,337	32,534
投資活動によるキャッシュ・フロー		
定期預金の預入による支出	△3,504	△3,432
定期預金の払戻による収入	3,343	3,122
有価証券の取得による支出	△19	△462
有価証券の売却及び償還による収入	2,020	2,454
有形固定資産の取得による支出	△7,357	△6,116
有形固定資産の売却による収入	57	48
投資有価証券の取得による支出	△1,012	△3,711
投資有価証券の売却による収入	18,198	—
投資有価証券の償還による収入	—	5,000
連結の範囲の変更を伴う子会社株式の取得による支出	△146,766	—
貸付金の回収による収入	3	2
その他	△5,706	△4,546
投資活動によるキャッシュ・フロー	△140,744	△7,641
財務活動によるキャッシュ・フロー		
短期借入金の純増減額(△は減少)	100,000	△10,000
長期借入れによる収入	10,000	337
長期借入金の返済による支出	—	△7,500
社債の発行による収入	—	30,000
配当金の支払額	△8,708	△10,718
少数株主への配当金の支払額	△2	△2
その他	△870	△754
財務活動によるキャッシュ・フロー	100,418	1,361
現金及び現金同等物に係る換算差額	△288	△849
現金及び現金同等物の増減額(△は減少)	△20,276	25,405
現金及び現金同等物の期首残高	67,609	51,536
現金及び現金同等物の四半期末残高	47,332	76,941

(4) 継続企業の前提に関する注記
該当する事項はありません。

(5) セグメント情報

〔事業の種類別セグメント情報〕

前第3四半期連結累計期間（自平成20年4月1日 至平成20年12月31日）及び当第3四半期連結累計期間（自平成21年4月1日 至平成21年12月31日）

全セグメントの売上高の合計及び営業利益の合計額に占める医薬品及びその関連する事業の割合が、いずれも90%を超えているため、事業の種類別セグメント情報の記載を省略しております。

〔所在地別セグメント情報〕

前第3四半期連結累計期間（自平成20年4月1日 至平成20年12月31日）

全セグメントの売上高の合計に占める日本の割合が、90%を超えているため、所在地別セグメント情報の記載を省略しております。

当第3四半期連結累計期間（自平成21年4月1日 至平成21年12月31日）

	日本 (百万円)	北米 (百万円)	その他 (百万円)	計 (百万円)	消去又は全社 (百万円)	連結 (百万円)
売上高						
(1) 外部顧客に対する売上高	176,860	28,308	1,282	206,451	—	206,451
(2) セグメント間の内部売上高又は振替高	252	2,201	37	2,491	(2,491)	—
計	177,113	30,509	1,320	208,942	(2,491)	206,451
営業利益	35,329	2,242	293	37,865	(2,837)	35,028

〔海外売上高〕

前第3四半期連結累計期間（自平成20年4月1日 至平成20年12月31日）

	欧州	その他	計
I 海外売上高（百万円）	27,454	6,328	33,783
II 連結売上高（百万円）	—	—	164,874
III 連結売上高に占める海外売上高の割合（%）	16.7	3.8	20.5

当第3四半期連結累計期間（自平成21年4月1日 至平成21年12月31日）

	欧州	北米	その他	計
I 海外売上高（百万円）	36,678	33,379	3,258	73,316
II 連結売上高（百万円）	—	—	—	206,451
III 連結売上高に占める海外売上高の割合（%）	17.7	16.2	1.6	35.5

(6) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記
該当する事項はありません。

(7) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書注記

- ※1. 買収に伴う仕掛研究開発費
- ※2. 企業結合における交換利益

平成22年3月期 第3四半期業績 補足資料

平成22年2月1日
塩野義製薬株式会社

① セグメント別売上高

(単位:億円)

	21年下期 予 測	21年度 予 測	21年10-12月 実 績	20年10-12月 実 績	21年4-12月 実 績	20年4-12月 実 績	対予測 進捗率
医薬品及びその関連する事業	1,457 (22.0)	2,762 (23.8)	728 (23.9)	587 (2.2)	2,033 (25.2)	1,625 (3.2)	73.6
医療用医薬品	808 (2.3)	1,555 (1.5)	424 (0.3)	423 (△4.1)	1,171 (0.5)	1,166 (△1.5)	75.3
フロモックス	127	240	79	88	192	209	79.9
クレストール	115	230	69	48	184	132	80.2
リンデロン等外用	44	95	23	25	75	76	78.7
フルマリン	43	90	23	27	70	82	77.5
オキシコンチン	46	88	25	24	67	63	76.5
クラリチン	63	97	20	20	55	53	56.4
塩酸バンコマイシン	31	65	15	18	49	64	75.6
イムネース	20	46	11	12	37	48	80.0
フィニバックス	22	40	8	9	26	22	64.1
イルベタン	23	35	12	1	25	11	70.3
ディフェリン	18	28	6	7	16	7	58.4
ピレスパ	11	17	4	0.4	11	0.4	61.9
アベロックス	8	13	3	5	8	12	64.3
輸出・海外事業	304 (109.5)	543 (191.6)	127 (346.7)	28 (104.1)	365 (426.7)	69 (59.7)	67.3
シオノギファーマ	247	430	99	-	283	-	65.8
ドリペネム	21	50	13	15	42	26	83.3
製造受託	30 (8.5)	64 (11.0)	19 (20.5)	16 (△14.1)	53 (15.7)	46 (2.5)	82.9
一般用医薬品	20 (△13.7)	50 (△4.2)	14 (△3.2)	14 (△11.9)	43 (1.6)	42 (△5.5)	85.5
セデス類	10	24	6	6	19	18	82.5
ポポンS類	4	10	3	3	9	8	83.7
診断薬	14 (△11.2)	30 (△9.6)	6 (△23.3)	8 (△6.0)	21 (△13.0)	25 (△2.2)	73.1
ロイヤリティー収入	280 (46.6)	520 (41.0)	138 (40.8)	98 (27.7)	378 (37.1)	276 (19.2)	72.7
クレストール	270	495	132	93	357	259	72.2
その他の事業	17 (△45.0)	38 (△14.2)	10 (△5.0)	11 (37.6)	31 (29.4)	24 (△52.2)	82.4
合 計	1,474 (20.3)	2,800 (23.1)	738 (23.4)	598 (2.7)	2,064 (25.2)	1,648 (1.5)	73.7

()内 対前年UP%
製品別売上高は単体実績

②-1 四半期別業績推移(四半期別セグメント別売上高)

(単位:億円)

平成21年3月期	20年4-6月 実績	対前年 UP率	20年7-9月 実績	対前年 UP率	20年10-12月 実績	対前年 UP率	21年1-3月 実績	対前年 UP率
医薬品及びその関連する事業	511	2.9	526	4.8	587	2.2	606	18.7
医療用医薬品	380	0.5	362	△ 0.3	423	△ 4.1	367	△ 0.5
フロモックス	61	△ 5.8	60	1.9	88	△ 4.4	64	△ 9.4
クレストール	38	99.9	46	79.7	48	55.0	45	56.1
リンデロン等外用	26	△ 2.4	26	△ 3.2	25	△ 6.7	20	△ 4.0
フルマリオン	25	△ 17.3	30	△ 10.8	27	△ 19.6	19	△ 21.7
オキシコンチン	20	27.7	19	22.3	24	12.3	14	2.1
クラリチン	18	6.4	15	25.1	20	32.6	44	△ 5.7
塩酸バンコマイシン	23	△ 22.2	23	△ 10.3	18	△ 39.4	17	△ 17.8
イムネース	20	△ 35.4	16	△ 52.2	12	△ 53.3	13	△ 51.8
フィニバックス	6	16.5	7	10.1	9	15.7	7	17.7
イルベタン	8	-	2	-	1	-	1	-
ディフェリン	-	-	-	-	7	-	5	-
ピレスパ	-	-	-	-	0.4	-	1	-
アベロックス	4	14.2	2	△ 40.9	5	△ 21.5	3	△ 20.7
輸出・海外事業	19	25.4	22	53.3	28	104.1	117	502.3
シオノギファーマ	-	-	-	-	-	-	92	-
ドリベネム	5	-	6	528.6	15	-	9	246.5
製造受託	12	22.5	18	8.6	16	△ 14.1	12	△ 16.9
一般用医薬品	14	△ 2.6	14	△ 1.4	14	△ 11.9	10	△ 13.3
セデス類	6	△ 2.5	6	3.2	6	△ 15.8	4	△ 14.5
ポボンS類	3	3.5	3	△ 12.0	3	4.1	2	△ 9.7
診断薬	9	0.6	8	△ 1.2	8	△ 6.0	8	△ 2.1
ロイヤリティ収入	75	9.5	102	19.3	98	27.7	93	4.6
クレストール	72	8.3	93	20.6	93	26.6	84	4.5
その他の事業	6	14.5	7	△ 80.8	11	37.6	20	160.5
合計	517	3.0	533	△ 1.1	598	2.7	626	20.8

平成22年3月期	21年4-6月 実績	対前年 UP率	21年7-9月 実績	対前年 UP率	21年10-12月 実績	対前年 UP率
医薬品及びその関連する事業	634	24.2	671	27.5	728	23.9
医療用医薬品	372	△ 2.2	375	3.5	424	0.3
フロモックス	58	△ 4.6	55	△ 9.1	79	△ 10.2
クレストール	55	44.1	60	33.2	69	43.6
リンデロン等外用	26	△ 1.2	25	0.2	23	△ 5.3
フルマリオン	22	△ 12.9	25	△ 14.7	23	△ 16.6
オキシコンチン	22	6.5	20	6.0	25	6.5
クラリチン	18	1.1	16	8.0	20	2.2
塩酸バンコマイシン	17	△ 26.3	17	△ 24.2	15	△ 18.1
イムネース	13	△ 34.3	13	△ 21.3	11	△ 8.9
フィニバックス	8	35.0	10	26.2	8	△ 6.5
イルベタン	4	△ 53.5	8	359.7	12	-
ディフェリン	5	-	5	-	6	△ 6.0
ピレスパ	3	-	3	-	4	-
アベロックス	3	△ 26.7	2	△ 10.4	3	△ 42.8
輸出・海外事業	119	521.0	120	447.6	127	346.7
シオノギファーマ	95	-	88	-	99	-
ドリベネム	12	157.5	17	189.2	13	△ 18.8
製造受託	14	22.8	20	6.9	19	20.5
一般用医薬品	14	△ 0.8	16	8.8	14	△ 3.2
セデス類	6	5.7	8	12.0	6	△ 0.1
ポボンS類	2	△ 6.4	4	30.4	3	△ 4.0
診断薬	8	△ 10.7	8	△ 4.7	6	△ 23.3
ロイヤリティ収入	105	39.4	135	31.8	138	40.8
クレストール	100	38.2	125	34.4	132	41.5
その他の事業	5	△ 9.1	16	114.2	10	△ 5.0
合計	640	23.8	686	28.6	738	23.4

製品別売上高は単体実績

②-2 四半期別業績推移(四半期別連結損益計算書)

(単位:億円)

平成21年3月期	20年4-6月 実績	対前年 UP率	20年7-9月 実績	対前年 UP率	20年10-12月 実績	対前年 UP率	21年1-3月 実績	対前年 UP率
売上高	517	3.0	533	△ 1.1	598	2.7	626	20.8
売上原価	32.0 165	2.6	30.8 164	△ 11.5	32.1 191	4.8	30.0 187	20.3
売上総利益	351	3.2	368	4.3	406	1.7	438	21.0
販売費・一般管理費	52.4 271	3.8	49.7 265	1.1	60.4 361	31.6	55.6 348	36.6
販売費・管理費	166	1.4	162	△ 1.0	170	4.7	218	37.2
研究開発費	104	7.8	102	4.5	190	71.0	129	35.7
営業利益	15.6 80	1.1	19.5 103	13.4	7.5 44	△ 64.0	14.5 90	△ 15.9
営業外収支	2		2		0		△ 4	
経常利益	16.2 83	△ 2.1	19.9 105	23.2	7.4 44	△ 64.3	13.7 85	△ 16.5
特別損益	0		0		0		△ 10	
税金等調整前四半期純利益	82		106		43		75	
税金費用他	29		41		53		27	
四半期純利益	10.4 53	0.3	12.1 64	19.1	- △ 9	-	7.7 48	△ 24.6

平成22年3月期	21年4-6月 実績	対前年 UP率	21年7-9月 実績	対前年 UP率	21年10-12月 実績	対前年 UP率
売上高	640	23.8	686	28.6	738	23.4
売上原価	26.9 172	4.1	28.7 196	19.5	27.5 202	5.7
売上総利益	468	33.1	489	32.7	535	31.8
販売費・一般管理費	63.6 407	50.3	54.2 372	40.3	49.3 363	0.6
販売費・管理費	246	48.4	254	56.5	238	39.4
研究開発費	161	53.4	118	14.8	125	△ 34.2
営業利益	9.5 60	△ 24.8	17.1 118	13.3	23.3 171	282.4
営業外収支	△ 2		△ 12		△ 1	
経常利益	9.1 58	△ 30.3	15.4 105	△ 0.3	23.0 169	282.8
特別損益	△ 1		1		48	
税金等調整前四半期純利益	57		106		218	
税金費用他	10		△ 37		△ 79	
四半期純利益	7.2 46	△ 14.6	10.2 69	8.4	18.9 139	-

③ 開発品（2010年2月現在）

<国内開発品>

開発No. (一般名)	薬効(剤型)	適応症	ステージ	起源	開発
S-021812 (ペラミビル, Peramivir)	ノイラミニダーゼ阻害薬 (注射)	インフルエンザ感染症	発売 (2010年1月)	バイオクリスト社 (アメリカ)	自社
LY248686 (塩酸デュロキセチン, Duloxetine hydrochloride)	SNRI(セロトニン・ノルアドレナリン再取り込み阻害薬) (経口)	うつ	承認 (2010年1月)	イーライリリー社 (アメリカ)	自社
LY248686 (塩酸デュロキセチン, Duloxetine hydrochloride)	SNRI(セロトニン・ノルアドレナリン再取り込み阻害薬) (経口)	糖尿病性神経性疼痛	申請中 (2009年9月)	イーライリリー社 (アメリカ)	共同開発: 日本イーライリリー社
S-021812 (ペラミビル, Peramivir)	ノイラミニダーゼ阻害薬 (注射)	インフルエンザ感染症(小児)	申請準備中	バイオクリスト社 (アメリカ)	自社
S-4661 (ドリベネム水和物, Doripenem hydrate)	カルバペネム系抗生物質 (注射)	各種細菌感染症(小児)	フェーズⅢ	自社	自社
S-4661 (ドリベネム水和物, Doripenem hydrate)	カルバペネム系抗生物質 (注射)	用法・用量追加(1g×3回/日: 重症感染症)	フェーズⅢ	自社	自社
S-811717 (塩酸オキシコドン, Oxycodone hydrochloride)	アヘンアルカロイド系麻薬 (注射)	中等度から高度の疼痛を伴う各種癌における鎮痛	フェーズⅢ	Napp社(英国)	自社
S-013420 (モジスロマイシン, Modithromycin)	新規マクロライド系抗生物質 (経口)	細菌感染症	フェーズⅡb	エナンタ社(アメリカ)	自社
NS75B (パモ酸セトロレリクス, Cetrorelix pamoate)	GnRH(下垂体性性腺刺激ホルモン放出ホルモン)アンタゴニスト (注射)	前立腺肥大症	フェーズⅡb	エターナゼンタリス社(カナダ)	自社
S-0139	エンドセリンA受容体拮抗薬 (注射)	脳血管障害	フェーズⅡa	自社	自社
S-555739	プロスタグランジンD2拮抗薬 (経口)	アレルギー疾患	フェーズⅡa	自社	自社
S-2367 (Velneperit)	ニューロペプチドY5受容体アンタゴニスト (経口)	肥満症	フェーズⅡa	自社	自社
S-444823	CB受容体アゴニスト (外用)	アトピー性皮膚炎	フェーズⅡa	自社	自社
S-288310	ペプチドがんワクチン (注射)	膀胱がん	フェーズⅠ/Ⅱ	オンコセラビー・サイエンス社(日本)	自社
S-888711	低分子TPOミメティクス (経口)	血小板減少症	フェーズⅠ	自社	自社
S-297995	末梢性オピオイド受容体アンタゴニスト (経口)	オピオイド投与に伴う消化器症状	フェーズⅠ	自社	自社

<海外開発品>

開発No.	薬効(剤型)	適応症	ステージ	起源	開発
S-2367 (Velneperit)	ニューロペプチド Y Y5受容体アンタゴニスト(経口)	肥満症	米国:フェーズ II b	自社	自社
S-349572/S-265744/S-247303	インテグラーゼ阻害薬(経口)	HIV感染症	欧米:フェーズ II b(最大進展フェーズ)	シオノギー-GSK	共同開発:シオノギー-GSK
S-888711	低分子TPOミメティクス(経口)	血小板減少症	米国:フェーズ II	自社	自社
S-555739	プロスタグランジンD2拮抗薬(経口)	アレルギー疾患	欧州:POM(Proof of mechanism)	自社	自社
S-0139	エンドセリンA受容体拮抗薬(注射)	脳血管障害	欧州:フェーズ I	自社	自社
S-234462	ニューロペプチド Y Y5受容体アンタゴニスト(経口)	肥満症	米国:フェーズ I	自社	自社
S-222611	Her2/EGFRデュアル阻害薬(経口)	悪性腫瘍	欧州:フェーズ I b準備中	自社	自社
S-707106	インスリン抵抗性改善薬(経口)	2型糖尿病	米国:フェーズ I 準備中	自社	自社

<導出品>

開発No. (一般名)	薬効(剤型)	適応症	ステージ	起源	開発
S-4661 (ドリベネム水和物, Doripenem hydrate)	カルバペネム系抗生物質(注射)	細菌感染症	米国: 承認(2007年10月) 腹腔内感染症 尿路感染症 申請中(2007年6月) 院内肺炎 欧州:承認(2008年7月)	自社	ベニンシュラ社 (現ジョンソン&ジョンソン社(アメリカ))
S-0373	非ペプチド型TRHミメティック(経口)	脊髄小脳変性症	日本:フェーズ II	自社	キッセイ薬品
S-3013 (パレスプラジブ メチル, Varespladib methyl)	分泌型PLA2(sPLA2)阻害薬(経口)	急性冠動脈症候群 高脂血症	米国, 欧州:フェーズ II b	シオノギーイーライリリー社(アメリカ)	アンセラ社(アメリカ)

2009年11月からの変更点

ステージの変更	S-021812<国内開発品>:申請中 → 発売
	LY248686<国内開発品>(うつ):申請中 → 承認
	S-021812<国内開発品>:フェーズ III(小児) → 申請準備中
	S-2367<国内開発品>:フェーズ II a 準備中 → フェーズ II a
	S-444823<国内開発品>:フェーズ II a 準備中 → フェーズ II a
	S-888711<海外開発品>:フェーズ II 準備中 → フェーズ II
	S-234462<海外開発品>:フェーズ I 準備中 → フェーズ I
リストへの追加	S-707106<海外開発品>:フェーズ I 準備中

<シオノギファーマ社>

開発No. (一般名)	薬効(剤型)	適応症	ステージ	起源	開発
PrandiMet (レバグリニド/ 塩酸メトフォルミン)	速効型インスリン分泌促進薬/インスリン増感薬(経口)	2型糖尿病	発売 (2009年1月)	Novo Nordisk社	Novo Nordisk社
Ulesfia (ベンジルアルコール)	殺シラミ薬 (局所ローション)	頭じらみ	発売 (2009年7月)	Summers Laboratories社	Summers Laboratories社
Prenate DHA (ビタミン, ミネラル, DHA, メタフォリン)	ビタミン, ミネラル, メタフォリン(活性型薬酸), オメガ-3脂肪酸(経口)	妊婦用DHAビタミン	発売 (2009年4月, 申請不要)	シオノギファーマ社	シオノギファーマ社
Adrenaclick (エピネフリン)	自己注射用エピネフリン (単回投与自己注射器)	アナフィラキシー	発売 (2010年1月)	シオノギファーマ社	シオノギファーマ社
Glycopyrrolate	抗コリン薬 (内用液)	小児における中等度から重度の流涎症(よだれ)	米国:申請中 (2009年9月)	シオノギファーマ社	シオノギファーマ社
Clonidine HCL (塩酸クロニジン)	中枢性 α 受容体アゴニスト (経口)	注意欠陥多動性障害 (ADHD)	米国:適応追加申請中 (2009年10月)	Adrenex Pharmaceuticals社	シオノギファーマ社 /Adrenex Pharmaceuticals社
Pravastatin/Fenofibrate (プラバスタチン/ フェノフィブラート合剤)	HMG-CoA還元酵素阻害薬/脂質異常改善薬 (経口)	脂質異常症および高トリグリセライド血症	米国:申請中 (2009年11月)	Galephar PR社/SMB Laboratories社	シオノギファーマ社/SMB Laboratories社
Prenate Elite (ビタミン, ミネラル, メタフォリン)	ビタミン, ミネラル, メタフォリン(活性型薬酸) (経口)	妊婦用ビタミン	米国:申請不要	シオノギファーマ社	シオノギファーマ社
Jenloga XR (塩酸クロニジン)	中枢性 α 受容体アゴニスト (経口)	高血圧	米国:フェーズⅢ終了	Adrenex Pharmaceuticals社	シオノギファーマ社 /Adrenex Pharmaceuticals社
PSD502 (リドカイン/プリロカイン)	局所麻酔薬共融混合物 (定量噴霧スプレー)	早漏	欧州・米国:フェーズⅢ終了	Plethora Solutions Holdings社	シオノギファーマ社 /Plethora Solutions Holdings社
ADX415	選択的 α 2受容体アゴニスト (経口)	高血圧	米国:フェーズⅡ準備中	Adrenex Pharmaceuticals社	シオノギファーマ社

2009年11月からの変更点

ステージの変更	Adrenaclick (エピネフリン): フェーズⅢ → 発売
	Pravastatin/Fenofibrate (プラバスタチン/フェノフィブラート合剤): フェーズⅢ(安全性および有効性)終了 → 申請中
	ADX415: フェーズⅡ → フェーズⅡ準備中